学校番号	３１１

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	書Ⅰ（教育図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1)　義務教育（小学校、中学校）で学んだ「書写」の授業を発展させ、芸術科〈書道〉では用具用材の違いによる表現の違い等を学んでもらいます
2)　書体の変遷を学びながら様々な書体を体験し、筆の弾力を生かした自分らしい文字を書くことができるようになることを目指します
3)　身近に飾ることのできる作品を作ることで、達成感や書を愛好する心情を育んでもらいます

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化について理解を深める

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：書への関心・意欲・態度	b：書表現の構想と工夫	c：創造的な書表現の技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている
評価方法	・観察 ・レポート ・ワークシート	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評価にまとめる 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する				

４ 学習の活動

月	単元・題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
4	・書写と書道 ・書体の変遷 ・文房四宝	・国語科書写と芸術科書道 ・文字の変遷 ・用具について	○ ○			 ○ ○	ａｄ：書写と書道の類似点・相違点等に興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている	観察 レポート 提出作品
5 6	漢字の書 ・様々な楷書 ・四字創作	・『孔子廟堂碑』、『九成宮醴泉銘』・『雁塔聖教序』 ・『顔氏家廟碑』 ・『牛橛造像記』 ・半切１/３作品	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	ａ：毛筆による書表現の多様性を理解し、積極的に鑑賞する態度を身につける ｂｃ：古典の種類を知り、「法帖」の特質と意義を理解する ｂｃ：古典の比較を通して特徴と書法を理解し、楷書の基本的な用筆法を習得する ｂｃｄ：主体的・意欲的に作品を制作し、特徴を生かす表現力を身につけ、楽しく制作することができる	観察 レポート ワークシート 提出作品
7 8 9	・様々な行書

9 10	・一字創作	・色紙作品	○	○	○	○	ａｂｃｄ：文化祭の展示に向け、見てもらうという意識を持ち取り組む ｄ：お互いに鑑賞する事により多様な表現や美を理解し、鑑賞力を深め書を愛好する心情を深める	観察 レポート ワークシート 提出作品
	・篆刻	・氏名印	○	○	○	○	ａｂｃ：完成までの手順と技法を習得する ａｂｃｄ：篆刻の歴史を知り鑑賞することで、美を感じ、自分の制作する印に工夫を加える	
10 11 12	仮名の書	・「いろは歌」 ・変体仮名 ・『高野切三種・一種』、『継色紙』、『寸松庵色紙』、『升色紙』、『曼殊院本古今和歌集』、『関戸本古今和歌集』、『元永本古今和歌集』、『粘葉本古今和歌集』 ・短冊作品制作	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	ａｄ：仮名の成立過程・種類について理解する ａｂｃｄ：仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し身につける ａ：「いろは歌」について理解する ａｂ：単体の基本的な造形の特徴を理解する ａ：変体仮名に関心を持ち、理解を深める ａｄ：仮名における変体仮名の効用を理解する ａｂｃ：連綿によって表現される流動日について理解し、技法を身につける ａｄ：名筆を通して日本の伝統的な美を感じる	観察 レポート ワークシート 提出作品
12 1 2 3	漢字仮名交じりの書	・実用書（葉書） ・熨斗袋と袱紗 ・近代詩（扇面作品制作） ・硬筆の学習	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○	ａｂｃ：伝統的な書式を生かし、整正に配置よく書くことができる ａｂｃ：漢字と仮名の調和の重要性を確認し、その工夫について考えることができる ａｂｃ：用具・用材と表現効果が密接に関係していることを理解し、表現に工夫できる ａｂｃ：用筆・運筆の違いによる多様な線質を理解し、表現を工夫できる ａｂｃｄ：文字の大きさ、字形、配置、書体等を工夫し、表現を試みる	観察 レポート ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。